

【当医院の新型コロナウイルス感染症等に対する感染対策のお知らせ】

新型コロナウイルスは、飛沫および接触でヒト-ヒト感染を起こすと考えられています。空気感染は否定的と捉えられています。

当医院では、このウイルスの特徴を踏まえ以下の対策とお願いを実施しております。

1) 感染対策

標準予防の徹底

新型コロナウイルス感染症に対して、感染対策上重要なのは、咳エチケットを含む標準予防策の徹底です。基本的に誰もがこのウイルスを保有している可能性があることを考慮して、全ての患者様の診療において、手指衛生の適切なタイミングでの実施、必要な个人防护具を使用して診療を実施致します。

*个人防护具

眼・鼻・口を覆う个人防护具(サージカルマスク・ゴーグル/アイシールド/フェイスガードの組み合わせ)、手袋を装着します。

一時的に大量のエアロゾルが発生しやすい状況下においては、口腔外バキューム等吸引装置を用いた診療を実施致します。

2) 患者様へのお願いと対応

事前に感染リスク(海外渡航歴・滞在歴、または、感染確定例との濃厚接触)の有無をご申告下さい。また受付時に検温・手指消毒の実施をお願い致します。なお、感染が疑われる症状を有している場合、診療をお断りする事がございます。予めご承知おき願います。

3) 医院内環境

新型コロナウイルス感染症の原因病原体である SARS-CoV-2 は、エンベロープを有するためアルコールに感受性があり、また、0.05%の次亜塩素酸ナトリウムも有効と考えられることから、高頻度接触部位、体温計、血圧計等の器材などは、アルコールや抗ウイルス作用のある消毒剤含有のクロスでの清拭消毒を徹底、受付カウンターにはアクリルスクリーンを設置して会話時の飛沫感染の防御、また、医院内全体に抗菌・防臭剤【デルフィーノ】を噴霧して、施設面で

も感染に強い医院作りを実施しています。(デルフィーノはこちら→リンク)

4) 換気

室内の換気を適切に行います。換気の回数は少なくとも6回/時以上行う、或いは出来るだけ窓等を開放したまま診療を実施致します。

5) 患者様へ使用する機材・消耗品等への対策

院内で使用する機材（ハンドピース類やピンセット等）は適正に滅菌処理、紙エプロン・紙コップ等の消耗品はディスポーザブルを徹底した感染対策を実施しています。

6) 職員の健康管理

毎朝・毎晩の検温に加え、診療開始前にカンファレンスにおいて各職員の体調に異常がないか？確認しています。また、体調不良が認められた場合には、医療機関を受診の後、診断の結果が出るまでは自宅待機期間を設け、患者様や他の職員への感染を防ぎます。